

## 秋田駒ヶ岳の火山活動解説資料（平成 29 年 5 月）

仙台管区气象台  
地域火山監視・警報センター

28日に火山性地震が一時的に増加しました。その他のデータには特段の変化はみられず、火山活動に活発化の兆候は認められません。

女岳<sup>めだけ</sup>の山頂付近では、地熱域が引き続き確認されています。

地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動にも変化はみられませんが、地熱活動が続いていますので今後の火山活動の推移に注意が必要です。

噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

### ○活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 2-①）

仙岩峠監視カメラ（東北地方整備局）による観測では、女岳からの噴気の高さは20m以下で、噴気活動は低調に経過しました。

#### ・地震や微動の発生状況（図 2-②③、図 3、図 4）

28日 07時から 08時にかけて火山性地震が一時的に増加し、21回観測しました。日別地震回数が10回を超えたのは2016年10月19日（14回）以来です。その他の観測データには、この地震活動に伴う特段の変化はみられませんでした。

震源は、男女岳<sup>おなめだけ</sup>の北西約1km付近の深さ約2～3kmで、最大規模の地震は07時09分の地震でマグニチュード<sup>1)</sup> 1.1でした。

そのほかの期間は、火山性地震は少ない状態で経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況（図 5、図 7）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

1) マグニチュード (M) は地震の規模を示します。資料中の値は暫定値で、後日変更することがあります。

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成29年6月分）は平成29年7月10日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院及び東北大学のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。



図1 秋田駒ヶ岳 女岳周辺の噴気の状態（5月17日18時17分頃）

- ・仙岩峠（女岳山頂の南約5km）に設置されている監視カメラ（東北地方整備局）による映像です。
- ・実線赤丸で囲んだ部分が女岳からの噴気で、この時観測された噴気の高さは20mです。

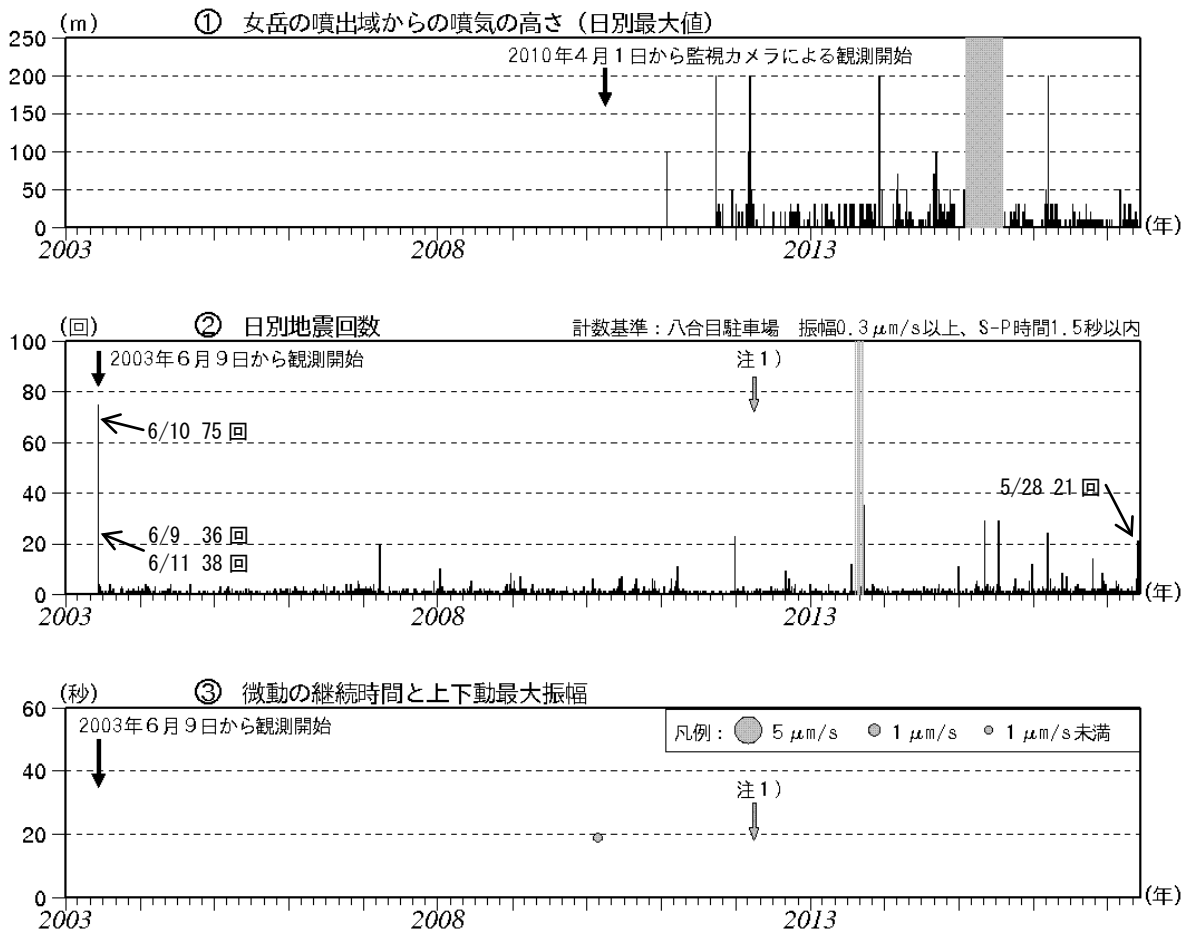


図2 秋田駒ヶ岳 火山活動経過図（2003年6月～2017年5月）

- ・①仙岩峠（女岳山頂の南約5km）に設置されている監視カメラ（東北地方整備局）による観測です。
- ・①②の灰色部分は欠測を表しています。

注1) 観測開始の2003年6月9日から東北大学秋田駒ヶ岳観測点を基準としていましたが、2012年4月1日から八合目駐車場を基準としています。

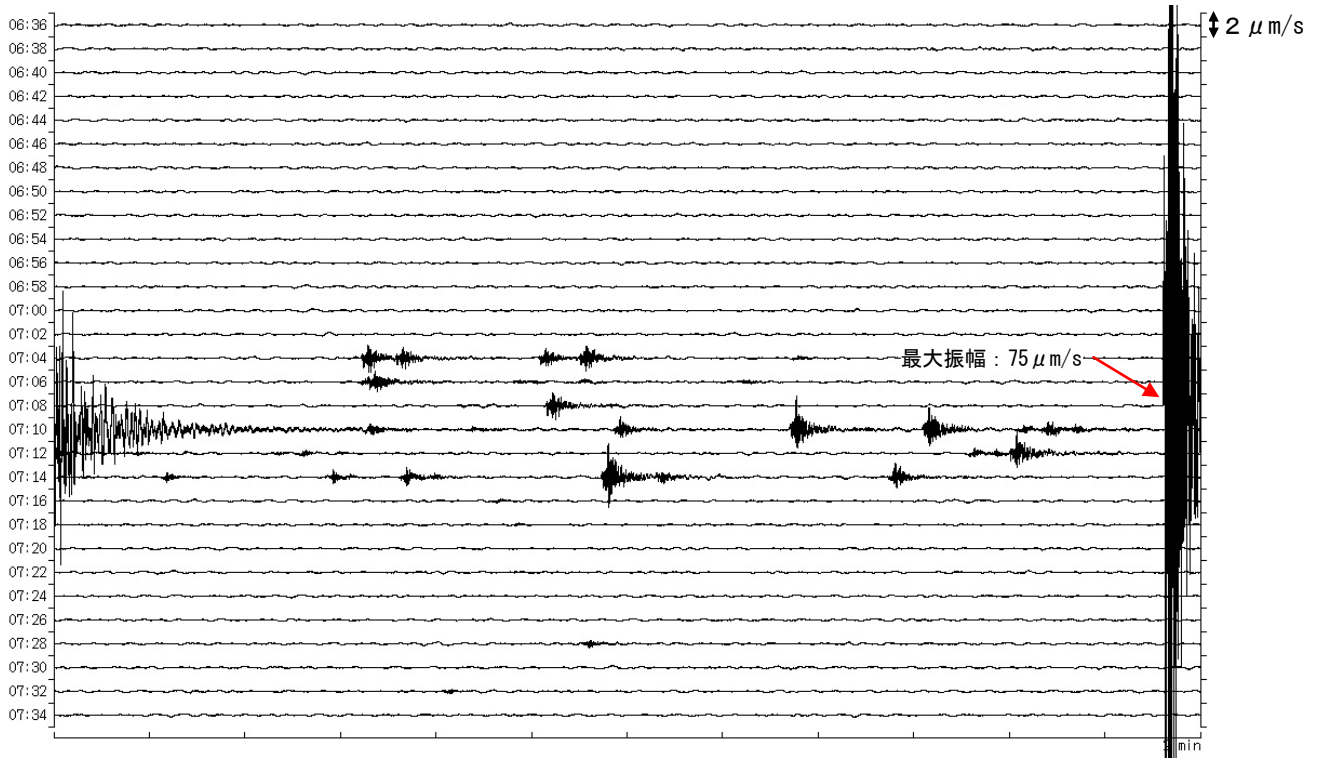


図3 秋田駒ヶ岳 地震の発生状況  
 (八合目駐車場 上下動: 2017年5月28日06時36分~07時36分)

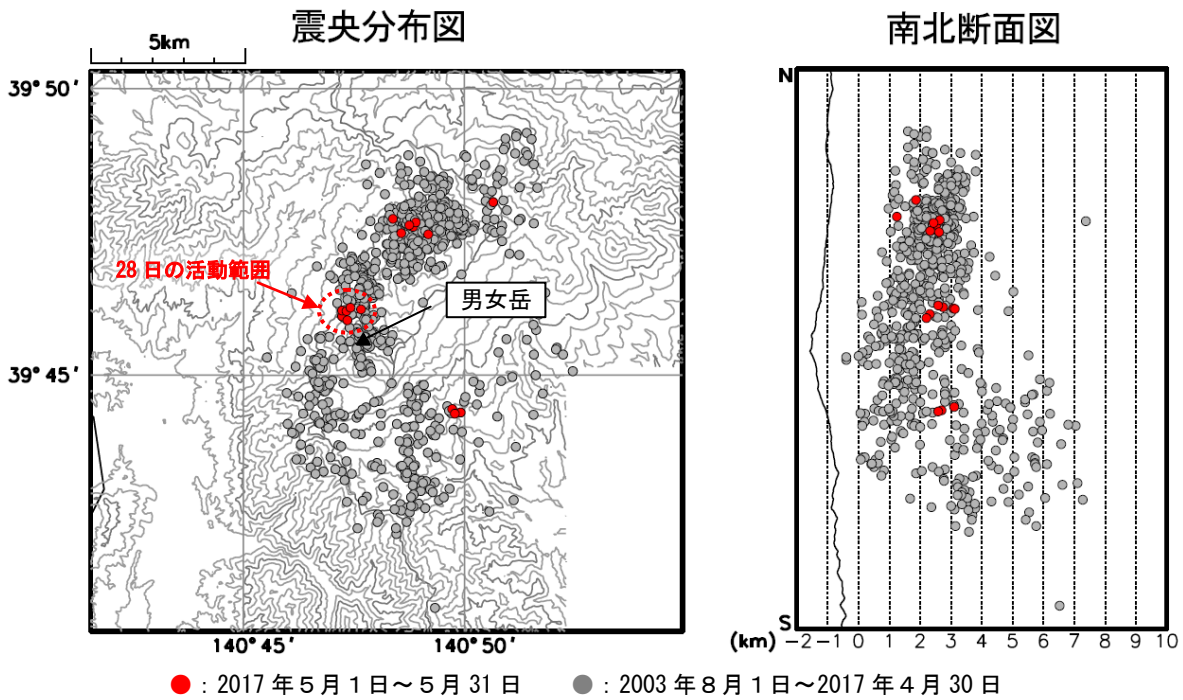


図4 秋田駒ヶ岳 地震活動(2003年8月1日~2017年5月31日)  
 ・28日に、男女岳の北西約1km付近(赤破線領域)で火山性地震が一時増加しました。

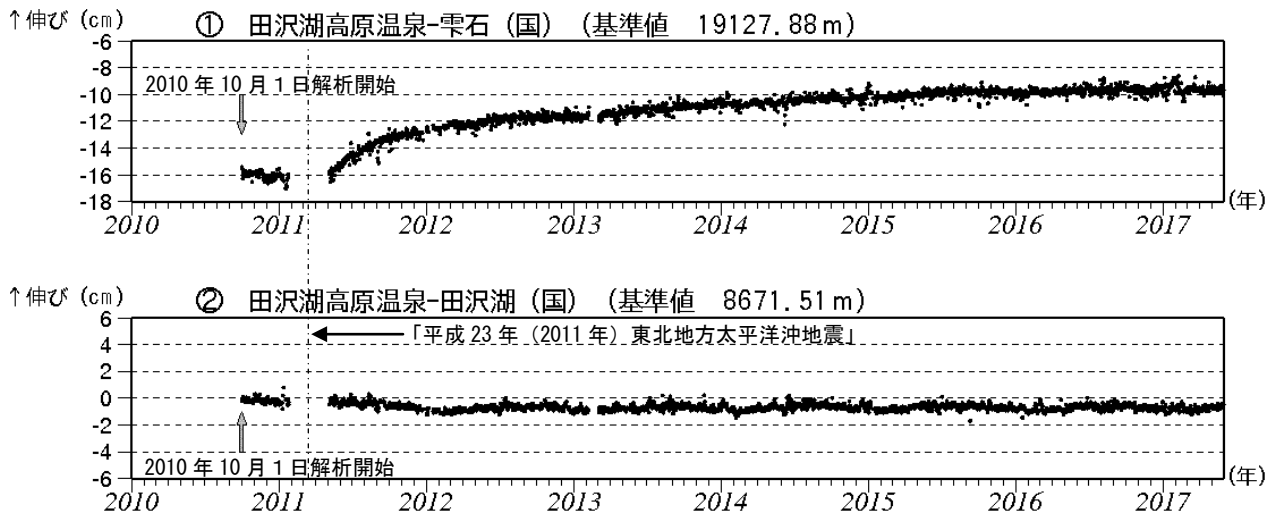


図5 秋田駒ヶ岳 GNSS<sup>2)</sup> 基線長変化図 (2010年10月～2017年5月)

- ・①の基線では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
  - ・①～②は図 7 の GNSS 基線①～②に対応しています。
  - ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
  - ・各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。
  - ・(国) は国土地理院の観測点を示します。
- 2) GNSS とは Global Navigation Satellite Systems の略称で、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示します。

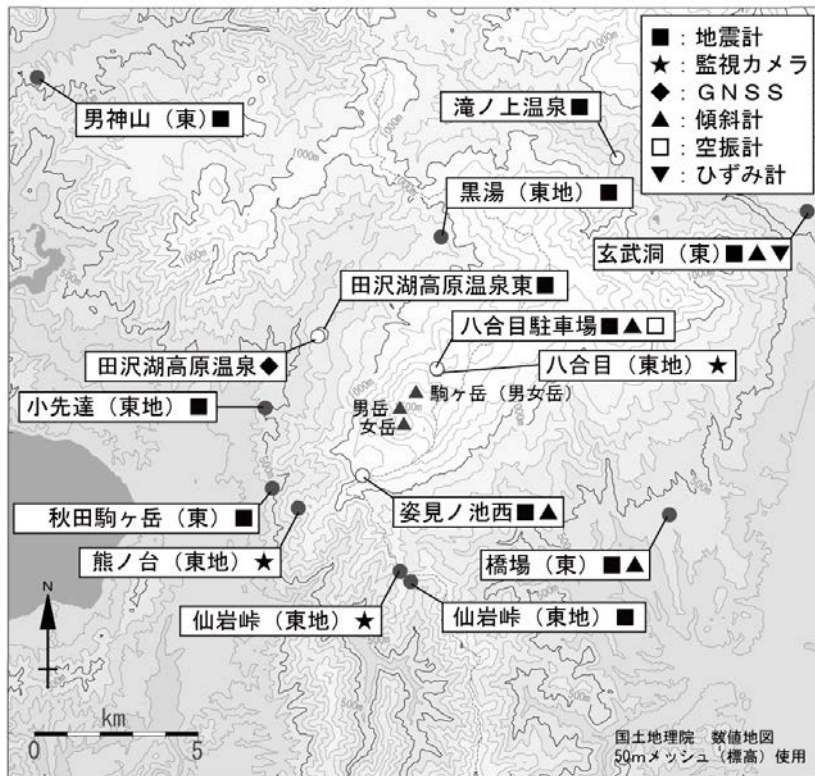


図6 秋田駒ヶ岳 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点の位置を示しています。

（東地）：東北地方整備局 （東）：東北大学

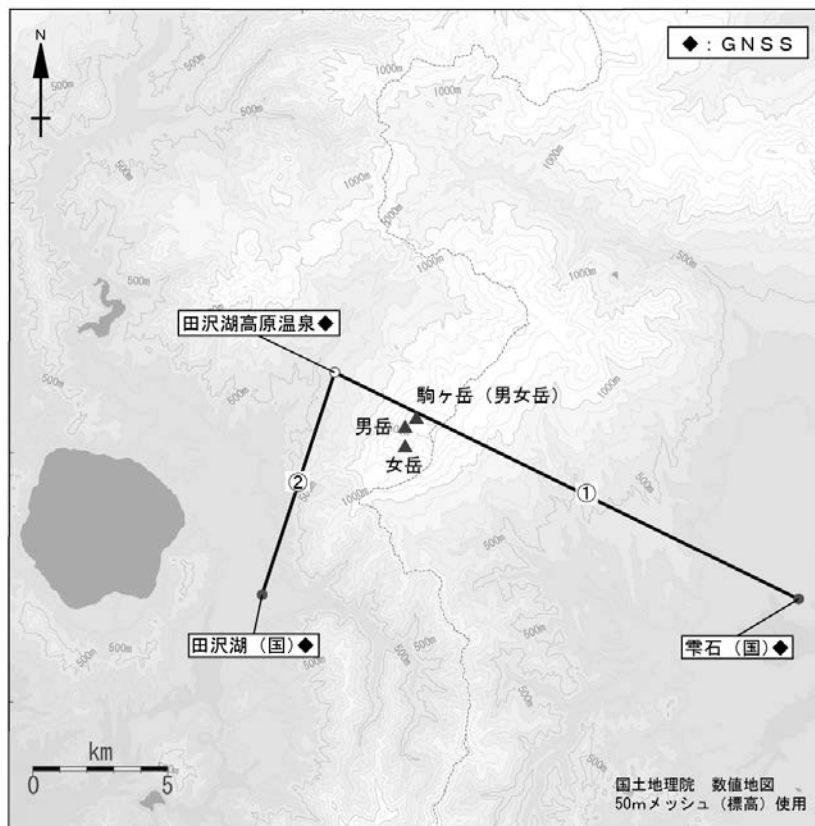


図7 秋田駒ヶ岳 GNSS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点の位置を示しています。

（国）：国土地理院